かんきょうを考えるコーナー

住民課 環境政策係

今月の環境キーワード

アイドリングストップ

自動車の停止時にエンジンを切ること。不必要な燃料を抑え、二酸化炭素を減少させ、地球温暖化の進行を和らげる効果がある。

１月初めのゴミ収集の変更について

１月のゴミ・リサイクル資源の収集日を一部変更しました。お間違えのないよう町民カレンダーで再度確認していただきますようにお願いします。

ご存じでしたか？
生ゴミ処理器補助金制度

町には、地球に優しく、ゴミ減量化に貢献する生ゴミ処理器の補助金制度があります。

生ゴミ処理器には、電動式・コンポスト・ボカシ容器があり、それらを利用すると、生ゴミの排出量がグッと減ります。各社機種にもよりますが、体積にして、７分の１～20分の１に減量できます。

つまり、週２回生ゴミをステーションに出していた家庭でも月１、２回ほどですみます。

生ゴミの減量だけではなく利用者からは次のような感想があります。

・悪臭がなく、虫がわかない。
・肥料として花壇、畑に利用。
・ゴミ出しの手間が大幅に省ける。
・収集日まで生ゴミを保管する必要がなく衛生的。

【補助金内容】

・電動式

購入金額の３分の１以内
（限度額　２０，０００円）

【電動式】

・コンポスト式

購入金額の２分の１以内
（限度額　３，０００円）

【コンポスト】

・ボカシ容器

購入金額の２分の１以内
（限度額　３，０００円）

【ボカシ容器】

生ゴミ処理器を購入したら、次のものを持参し、補助申請（役場住民課環境政策係にて）をしてください。

①領収書
②振込先のわかるもの（預金通帳など）
③パンフレット（取扱説明書可）のコピー
④設置状況のわかる写真（※電動式のみ）

なお、補助金申請書は、池町ホームページ（http://www.town.ikeda.gifu.jp/）からもダウンロードできます。

今月の"Waコミュニティ"コーナー

久しぶりに他町の友人に出会った。と思ったら、半年前に池田町へ引っ越して来たという。住んでみて感じたことは、「池田町はステキな町ですね！」とのこと。町報のカレンダーを見て「えっ、こんなに分別するの？」と思ったが、１ケ月が過ぎてみると、きれいにゴミが家からなくなり、清潔でステキな町を実感したとのことだった。

10年前、町は家庭から排出される生ゴミ（水分60％以上）の焼却費に１億円以上を使って処分。これは、CO_2排出、地球温暖化の加速付きであることに疑問を持ったことが、Waコミュニティによる生ゴミリサイクルの始まりであった。EMボカシによる生ゴミリサイクルの輪が、年々徐々に広がって、美味しい野菜や、柚、柿、みかんが毎年良く穫れる、栗の実が大きく美味しいのが穫れるなど、嬉しい声が寄せられ、スタッフを喜ばせている。生ゴミの減量、堆肥化を今年も進めて参ります。よろしくお願いいたします。

●出前　EMボカシの不思議

日時　１月15日（火）、１月29日（火）
　午前９時30分～午後12時まで
会場　リサイクルセンター

●問い合わせ先

NPO法人　Waコミュニティ
（石井☎45・３５８０、
角田☎45・２０３９）まで

●活性炭入りボカシ・マジックバケツ販売店

JAいび川池田支店 ☎45・２０４３
JAいび川グリーンステーション ☎45・０２１０
中村種苗 ☎45・２２６５
中野種苗 ☎45・４８５１
富士屋種苗 ☎45・６０８７

・マジック・バケツはEMセラミックス配合のバケツで良質の生ゴミ肥料が作れます。